

黒沢工務店の家づくり

高い防犯性の玄関

高い断熱性能とデザインの樹脂窓

人にやさしく、暮らしも快適。
デザインも機能も安全性も。



細部までこだわりぬいた重厚なドアからモダンなドアまで、豊富なデザインがそろった玄関ドア「ヴェナート」。カギを見せない高い防犯性と便利な機能を両立した、新世代ドアキーシステム「スマートコントロールキー」を搭載し、毎日のカギの開け閉めを、安心・快適にします。

快適な住まいをつくる断熱仕様

窓やドアといった開口部から出入りする熱は、屋根や外壁よりもはるかに大きな割合を占めています。そこで開口部を断熱化すると冷暖房の効きが良くなるため部屋の居心地が快適になり、冷暖房費の節約にもつながります。「ヴェナート」は、性能の異なる3つの断熱仕様がありますが、弊社ではもっとも断熱性能の高い「D2」を標準仕様としました。

	YKK APのドア性能	熱貫流率取得率 ^② W/(m ² ・K)	主要構造
断熱性能 ↑	D2仕様	2.33	断熱枠 + 断熱パネルドア + Low-E 複層ガラス 特断熱ライン 気密材 辺縁部熱遮断構造 断熱材 42mm厚
	D3仕様	3.49	断熱枠 + 断熱パネルドア + 複層ガラス 特断熱ライン 気密材 断熱材 42mm厚
	D4仕様	4.07	アルミ形材枠 + 断熱パネルドア + 複層ガラス 気密材 断熱材 42mm厚

※熱貫流率とは、熱の伝えやすさを表した値のことで数字が小さいほど性能が良いことになります

デザインやカラーも豊富なのでお客様の個性が光ります！



ラクラク動作でカギを開け閉め



一度取り付けたら、お金のかからないエアコン
それが「樹脂窓」です。

一般的な窓サッシの多くは、アルミ素材でできています。その素材をアルミより熱を伝えにくい、「樹脂」で作った窓が「樹脂サッシ」です。樹脂はアルミの1000倍熱を伝えにくく結露にも強い素材です。弊社では、全棟100%樹脂サッシ（APW330/430）と Low-E 複層ガラスを標準採用しています。夏に室内へ流れ込む熱の約70%は窓から入ってきます。冬は、暖房で暖められた熱の約半分が窓から失われます。窓は「熱の出入り」がいちばん多い場所になるので、断熱する上でとても重要なポイントです。

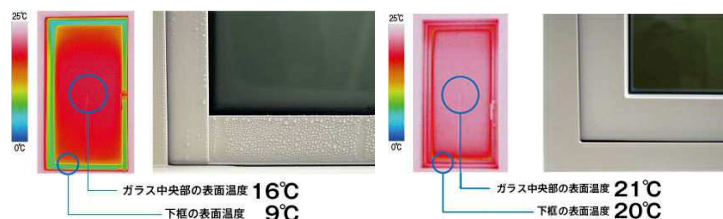


[樹脂]+
[Low-E複層ガラス]で実現した
国内最高レベルの断熱性。



複層ガラスを構成する部品に「スペーサー」がありますが、日本製の複層ガラスのスペーサーはほとんどがアルミでできています。断熱性能を上げるためにスペーサーを使っているはずなのにその部材が熱を通しやすいアルミで作っているなんて本末転倒です。

スペーサーの断熱性能を上げることで、窓全体の性能向上につながるのももちろんのことそれ以上に結露を防ぐという面で大きな意味を持っています。



APW 330/430は「省エネ建材等級」において
★★★★の商品です。

※ 一部機種・サイズにより上記性能に該当しないものがあります。

